

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

R4年 7月 22日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社ユニエツクス NCT
所在地	東京都中央区新川1丁目28番24号
代表者役職・氏名	代表取締役社長執行役員 小原祥司
担当者連絡先	電話：03-6280-0300
	メール：hitoshi.kikuchi@unictgroup.com
ウェブサイトURL	https://www.uni-xnct.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

港湾運送事業、整備事業、倉庫業、海運貨物取扱業、通関業、 貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、内航海運業 他 <港湾関係> 大井ターミナル、南本牧ターミナル、六甲ターミナルでのコンテナターミナル事業 大黒ふ頭、神戸港での在来船荷役及び瀬戸内海内航船運航 上記港湾施設でのメンテナンス事業

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	・安全管理体制の構築 ・2040年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています。	(弊社は2050年目標としてHPにて発表しております。) 事故災害ゼロ、CO2排出ゼロ
□環境 ✓社会 □経済	・各種資格取得支援制度の策定 ・女性社員活躍の為にユニエツクス NCT 行動計画の策定 ・各種社会貢献の実施	(弊社は2050年目標としてHPにて発表しております。) ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	企業行動基準で「人権、多様な文化の尊重」を掲げている。HPに記載。 また相談窓口も設置・共有している。 また全職員が本企業行動基準の遵守誓約書へ毎年度署名している。					5.1 5.2 5.5											16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	コンプライアンス委員会の設置及び社内・社外の通報窓口を設置し、共有している。各事業所内にポスターも掲示している 年度末のレビューや事案については都度全社へ発信している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	働き方改革を進めており、時短制度や時差出勤制度を策定している。 労使間で36協定を結んでおり、対策に取り組んでいる									8.5 8.8								
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	”ハラスメント防止”同様に内部・外部の相談窓口を設置、共有しており、 ”差別の禁止”同様、企業行動基準で「人権、多様な文化の尊重」の中で各国・地域文化の尊重を掲げている。HPに記載。 また全職員が本企業行動基準の遵守誓約書へ毎年度署名している。				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全管理室を設置しており、月一度の安全パトロールの実施及び安全会議を行っている。 安全衛生委員会による衛生パトロールを月一回行い全社で共有している。			3						8								
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年1回ストレスチェックを実施。また産業医による個別相談・メンタルヘルスクアを実施			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	<女性>女性社員活躍の為にユニエックスNCT行動計画の策定 <障がい者>障がい者雇用制度(九州地区農園での労働場所支援)					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	各種資格取得支援制度の策定 ・通関士試験の学習及び費用の補助 ・大型機器免許の学習及び費用の補助				4	5.5				8	9							
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	2019年の旧(株)ユニエックス/NCT(株)の合併後から各種規約の統一を進めている					5.5				8.5		10.2 10.3						
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	産業医による定期的な個別面談を実施している			3						8								

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	毎年度初めに「環境保全行動計画」を策定し、全社共有し各事業所でポスター掲示を行っている										11.6	12.4 12.5		14.1				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	対象部署にて毎月の電力、紙、ガソリン、排気量を把握し記録しており、年度毎にレビューを行っている							7.3					13					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	コンテナターミナルで把握しており、2040年すべての荷役機器をゼロエミッションへとする計画に使用。							7.2 7.3				12.4	13.3					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	年度毎に関係法令の確認を行い適正に処理を心がけている			3.9			6.3				11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	事業活動による環境負荷を共有。特に税日事業活動で環境負荷(汚水、油水)などは特に注意している						6.6								15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	【予定】2021年度までグリーン経営認証を受けており、2022年度からESGチームが同様のEMSを引継ぎ中。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	現在は株主のみに開示を行っている。その他、国・自治体・業界のアンケート等は都度対応している											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	大井、六甲ターミナルのゲート屋根に太陽光発電パネルを設置。							7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	【予定】コピー用紙やノベルティを環境に配慮している商品への転換を協議中。											12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	物流品質宣言を策定し、品質・安全性の向上を行っている。(HPIに掲載)			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	同上									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	神戸ー四国間での内航船を利用したモーダルシフトの提案及び姫路インランドデポのサービスを開始している。						6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 東京都中央区新川1丁目28番24号
東京ダイヤビルディング 4号館

名称： 株式会社ユニエックス NCT

代表者： 代表取締役社長執行役員 小原祥司

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	<ul style="list-style-type: none">安全管理体制の構築2040年までにコンテナターミナル全ての荷役機器をゼロエミッション機器へ移行することを目指しています	(弊社は2050年目標としてHPにて発表しております) 事故災害ゼロ、CO2排出ゼロ	2023年4月：確実なPDCAを実施することを目的とし、安全衛生委員会を全社組織へと刷新。 2023年5月：2022年8月に導入した水素燃料電池へ換装可能な新型RTGの実証実験実施に関する協定を締結。
□環境 ✓社会 □経済	<ul style="list-style-type: none">各種資格取得支援制度の策定女性社員活躍の為にユニエックスNCT行動計画の策定各種社会貢献の実施	(弊社は2050年目標としてHPにて発表しております) ジェンダー差別ゼロ、離職率ゼロ	2022年11月：全従業員対象の「会社に対するエンゲージメントサーベイ(満足度調査)」を実施。結果に基づくアクションプランを23年度中に策定予定。
□環境 □社会 ✓経済	利益の最大化とステークホルダー満足度の最大化の両立を図り、さらに企業価値を高め、利益の循環を行う	選ばれる企業であり続けることを目指す	2023年10月：コンプライアンス・ハラスメントに対する従業員の意識調査及び実態調査を実施。企業価値を守り、高めるためのアクションプランを23年度中に策定予定。